



Organization for Clinical Rehabilitation with Advanced Science and Effective Education  
発行：NPO 法人 リハビリテーション医療推進機構 CRASEED / 年 4 回発行 / 第 8 号 (2008 年 5 月 30 日発行)  
〒 560-0054 大阪府豊中市桜の町 3-11-1 関西リハビリテーション病院内 TEL 06-6857-9640 URL : www.craseed.org

## 第 2 回高次脳機能障害講演会、ADL 評価法 FIM 講習会報告

2008 年 2 月 3 日、兵庫医科大学平成記念会館にて、「第 2 回高次脳機能障害講演会」及び、「ADL 評価法 FIM 講習会 (西日本 第 2 回)」が開催されました。今回は、午前中に高次脳機能講演会、午後は FIM 講習会が行われ、一日通して参加すると、非常に盛りだくさんの内容となる研修会でした。小雨模様の寒い天気でしたが、参加者は 593 名と多数で、会場内は、熱気にあふれていました。

高次脳機能講演会では、まず、兵庫医科大学リハビリテーション医学教室道免和久教授が「高次脳機能障害とは? 理論編」についてご講演されました。高次脳機能障害の重要性にはじまり、病巣毎に各症状を、わかりやすく丁寧に解説していただきました。一方ではミラーニューロンなど最近の知見も交え、他方では、前頭葉症状の項目で、ワーキングメモリーの評価法を



実際に行ったり、後出し負けじゃんけんを実際に行いステレオタイプの抑制を体感したりと、メリハリの効いた楽しく理解しやすい内容で、会場が盛り上がりました。

つぎに、北大阪けいさつ病院 (現：兵庫医療大学) の作業療法士、佐野恭子先生から「高次脳機能障害のリハビリテーション〈実践編〉」のご講演をいただきました。まず、道免教授のご講演を受けて、注意・記憶・遂行機能・社会的行動の 4 つの全般的症状についての解説と対応方法を示されました。つぎに、半側空間無視に絞って机上検査とその理解、日常生活上にみられる問題点、リハビリテーションアプローチの解説がなされ、さらに、半側空間無視に関連する症状を加味したアプローチを症例で具体的にお示くださいました。実際に患者さんに接するとき、どのような視点を持って行けば、適切なアプローチに結びつけられるのか、とても示唆的に富んだご講演でした。

午前中の脳への分け入るような講演から一転して、午後からは ADL の評価法を学ぶ FIM 講習会でした。

まず、関西リハビリテーション病院医師 佐藤健一先生が「総論」を、つぎに、「運動項目の採点法」について、休憩を挟んで前・後半に分け、関西リハビリテーション病院看護師の吉原敦子先生と近江和子先生がご講演され、最後に兵庫医科大学リハビリテーション部作業療法士 細川まみ先生が「認知項目の採点法」についてご講演くださいました。採点法のポイントによって評価項目をまとめ、理解しやすく覚えやすく、すぐにでも明日の診療に役立つ内容でした。

一日を通して密度の高い講演を聴き、雨が上がった曇り空の冷気が心地よい帰り道でした。(兼松まどか)

### 目次

- ① 第 2 回高次脳機能障害講演会、ADL 評価法 FIM 講習会報告
- ② 脳卒中地域連携パスメンバーのお仕事紹介：地域リハビリテーション地域支援センター
- ③ 病院紹介：滋賀県立リハビリテーションセンター・滋賀県立成人病センターリハビリテーション科
- ③ リハ職種紹介：音楽療法士
- ④ 第 3 回 CRASEED フォーラム案内、書籍紹介、会員募集





**病院  
紹介**

**滋賀県立リハビリテーションセンター  
滋賀県立成人病センターリハビリテーション科**



滋賀県立リハビリテーションセンター（写真上）は、平成18年6月に琵琶湖を臨む滋賀県守山市に、地域リハビリテーションの支援や総合リハビリテーションの推進、また高度・専門的なリハビリテーションを提供することを目的に開設されました。

リハビリテーションセンターは大きく2部門から構成されます。一つは地域リハビリテーション・総合リハビリテーションの支援・推進を担う「支援部」です。医療機関や地域リハビリテーション広域支援センターや保健所等を支援し、また協力して、地域リハビリテーションに関わる職種への研修や、障害者をふくめた県民へのリハビリテーションに関する相談・情報提供

や啓発活動などを行っています。

そして、もう一つが高度・専門的なリハビリテーションを提供する「医療部」です（写真右）。滋賀県立成人病センターのリハビリテーション科として地域医療を担っており、またここは滋賀県全域を対象とする「リハビリテーションの3次医療機関」でもあります。リハビリテーション科には、医師5名（リハビリテーション科専門医2名）と理学療法士11名・作業療法士9名・言語聴覚士4名・臨床心理士1名が所属しています。成人病センターは文字通り「がん」「心筋梗塞」「脳卒中」の治療を担う急性期医療機関で、「脳卒中」の急性期リハビリのみならず、「緩和ケア」病棟でのリハビリや「心臓リハビリテーション」にも取り組んでいます。何より「脳卒中」については、この春よりリハビリテーション科病棟が回復期リハビリテーション病棟となり、早期リハビリに引き続き、途切れなく在宅復帰や



社会復帰を支えることができる充実したリハビリ体制を整えています。また県全域の「リハビリテーションの3次医療機関」として、頸髄損傷や高次脳機能障害のリハビリにも積極的に取り組み、特にこの分野では支援部との連携により長期的フォローを心がけています。

まだまだ開設されてまもないリハビリテーションセンターですが、「リハビリテーションの病院・施設」というだけでなく、リハビリを通しての「よりよい地域づくり・まちづくり」を目指し、これから滋賀県の各地域のみならずととも成長していけるよう、ご支援をよろしく願います。

（相良亜木子）

**リハビリテーション  
関連職種紹介**



**8**

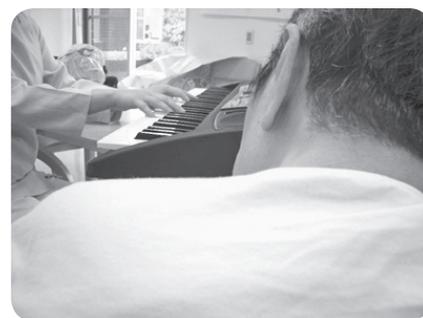
**音楽療法士（Music Therapist）**

音楽療法（以下MT）という言葉に耳にされたことがあるでしょうか。日本では、音楽療法士は身分法に基づく国家資格ではなく、学会が認定する資格が一般的です。音楽療法の定義ですが、日本音楽療法学会において「音楽療法とは、音楽のもつ生理的、心理的、社会的働きを用いて、心身の障害の回復、機能の維持改善、生活の質の向上、行動の変容などに向けて、音楽を意図的、計画的に使用すること」とされています。子供から高齢者まで様々な施設等で音楽療法を用いた治療が実践されるようになりましたが、リハビリテーションの分野でもMTを取り入れる医療機関が増えてきています。

音楽が心理的に作用することや、

身体活動を誘発することなどは体験的に理解しやすいと思います。その作用をリハビリテーションに活用しようというのが狙いですが、残念ながらリハビリテーションにおけるMTのエビデンスはまだまだ充実しているとは言えず、多くの課題があるのが現状です。

リハビリテーションにおいてMTは、言語機能、認知機能、精神（心理）機能の向上に効果が期待されます。特に言語によるコミュニケーションが困難で指示が入らないケースや、意識障害を有している場合には、音楽を使用してアプローチすることの意義は大きいと考えられます。精神機能への効果に関しては、精神機能そのものに対してアプローチする直接的な効果と、精神的にサポートすることでリハ効果を高めようとする間接的な効果の2通りが期待されます。さらに最近では、運動機能への効果を求めて、歩行訓練



に音楽を併用して、足の振り出しのタイミングや歩行テンポの改善にアプローチしている事例もあります。

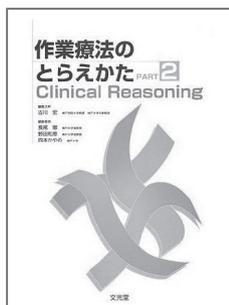
私の所属する関西リハビリテーション病院では、音楽に関連した脳の勉強会や関連領域（音響学、工学、心理学等）との合同勉強会を定期的で開催しており、科学的エビデンスを積み上げながら、MTを今後のリハビリテーションに活かしていけるよう取り組んでいます。

（那須貴之）

BGGK

作業療法のとらえかた PART2

編集主幹：古川 宏  
 編集：長尾 徹、野田和恵、四本かやの  
 文光堂  
 2008年2月発行  
 ISBN: 978-4-8306-4343-9  
 (4-8306-4343-9)  
 422頁 26cm、5,775円(税込)



多くの作業療法関連書は身体障害・精神障害・発達障害などの専門領域別に編集されているのが一般的ですが、本書は少し趣を異にしています。

目次を見ると、特に学生や若い作業療法士が知りたい項目(「評価の信頼性を高めるには?一測定は何回すれば大丈夫?」「基礎作業学で学んだ作業は、本当に臨床で使えるのか?」「自信がなくて自己否定が強い患者への対応」「作業療法で使える動機づけの工夫」「休息ばかりしたがる人への対応」)、アプローチの具体例を示した項目(「運動学習を促進させる作業療法手段は?」「高次脳機能障害における重心移動訓練の仕方」「糖尿病に対す

る作業療法」「介護予防につながる運動器機能向上の方法は?」)、昨今の医療情勢を鑑みた項目(「摂食機能障害にOTはどの程度かかわれるのか?」「利用者に喜ばれる訪問作業療法に向けて」「回復期リハビリテーション病棟のしくみと病棟ADL訓練のすすめ方」)など、バラエティ豊かな構成になっています。これらの項目からもわかるように、領域にまたがる疑問に加え、学校で学習する機会の少ない疾患や訓練法についても具体的に触れられているところが新鮮に感じられます。

リハビリテーション医療にもエビデンスが求められる時代になり、対象者一人ひとりのニーズに 대응すると同時

に、治療とその効果について可能な限り根拠ある説明を提供することが重要視されています。そこで考えられたのが本書です。既成の枠に捉われない臨床実践とその解釈、教科書には載っていない臨床経験知、を読者が共有して、作業療法全体のClinical Reasoningの質の向上に寄与することが編集者のねらいのようです。

本書は、初めての實習に戸惑う作業療法学生にも、治療の新たな視点を開拓したい若い経験者にも、面白く読み進められるのではないかと思います。「作業療法のとらえかた PART1(2005年)」ともども、ぜひ手にとって見てください。(佐野恭子)

会員募集のご案内

CRASEEDでは、随時、会員を募集しています! 治療効果が高い医療としてのリハビリ(Medical Rehabilitation)についての認識をとともに深め、全国に広める活動にあなたも参加しませんか? また、リハビリ医療に携わっている専門職の方で、もっとリハビリを勉強し、日常業務の質を向上できたらと思っっている方も、一緒に頑張ってみませんか? CRASEED会員の中には、リハビリ科医だけでなく、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、看護師などさまざまな専門家がおられます。CRASEEDに参加すれば、きっと専門的知識の勉強法を理解でき、具体的な疑問が解消されるだけでなく、あなたの専門性をより高められると思います。(木村幸恵)

《連絡先》

〒560-0054 大阪府豊中市桜の町3-11-1  
 関西リハビリテーション病院内  
 TEL 06-6857-9640 FAX 06-6857-9641  
 Mail: office@craseed.org

CRASEEDでは、下記の3つをメインにリハビリの普及啓蒙活動を行っています。皆様はもちろん、皆様のお近くでリハビリ医療にご興味のある方にも、是非ご参加くださるよう、声をおかけください。(趣旨に賛同される一般市民の方も参加できます。)

- ① **リハビリ医療の普及啓蒙**  
 CRASEED ホームページ、会員向け会報公開フォーラム、電話相談
- ② **専門的知識の普及とレベルアップ**  
 医療従事者対象セミナー(入門~応用コース、理論~実践コース)、多施設共同研究、その他の教育研修事業
- ③ **リハビリ医療関連情報の提供**  
 CRASEEDのノウハウを駆使した情報発信(リハビリパンフレット、カルテシステム)、各種情報とのリンク

第3回 CRASEED フォーラム

介護保険・バリアフリー・リフォームの住宅改修を専門に行っている「ミエちゃん工房」を主催する小多美恵子さんにご講演いただきます。小多さんは、NHKや多数のメディアや各地でバリアフリー・リフォームに関して講演活動をされています。小多さんは、一般住宅の増改築はもちろんのこと、特に介護保険を適用したリフォームを主軸に、企画・設計・施工・監督管理までの一貫したシステムの提供を行い、新しいビジネスモデルの構築を目指し活動されています。フォーラムでは、介護保険・バリアフリー・リフォームの住宅改修の専門家集団としての観点から、住宅改修についてご講演いただきます。また、ご講演後、住宅改修の例を2題(介護者1名、リハ関連職種1名の予定)プレゼンテーション形式で小多さんにコメントをいただきたいと思っております。

参加費は無料、事前登録は不要ですので、ご興味のある方、お友達などお誘いの上お越しください。なお、お席には限りがありますので、お早めのお越しをお待ちしております。

☆

日時：7月13日(日) 14:00~17:00  
 講演名：そのお家 安心して在宅介護ができますか!! あなたと家族のための住宅改修について

講師：小多 美恵子 (おだ みえこ)  
 場所：兵庫医科大学 平成記念会館  
 参加費：無料  
 主催：兵庫医科大学リハ医学教室  
 共催：NPO 法人 CRASEED  
 問合せ先：兵庫医科大学リハビリテーション医学教室 [木村・三上・服部]  
 TEL 0798-45-6881、FAX 0798-45-6948



種別	年会費	特典等
正会員	10,000円	CRASEED セミナー参加費の20%割引 会報無料購読 会員専用メーリングリスト (CRASEED Lounge) での各会員との情報交換
専門会員 (医師対象)	60,000円	関西、関東、両地域の関連施設での研修 CRASEED セミナー、研究会などの無料受講 専門会員用メーリングリストによる最新情報の共有
賛助会員 (法人、病院、経営者など)	一口 100,000円	会員専用メーリングリスト (CRASEED Lounge) への登録 病院・法人職員の CRASEED セミナー参加費 10%割引